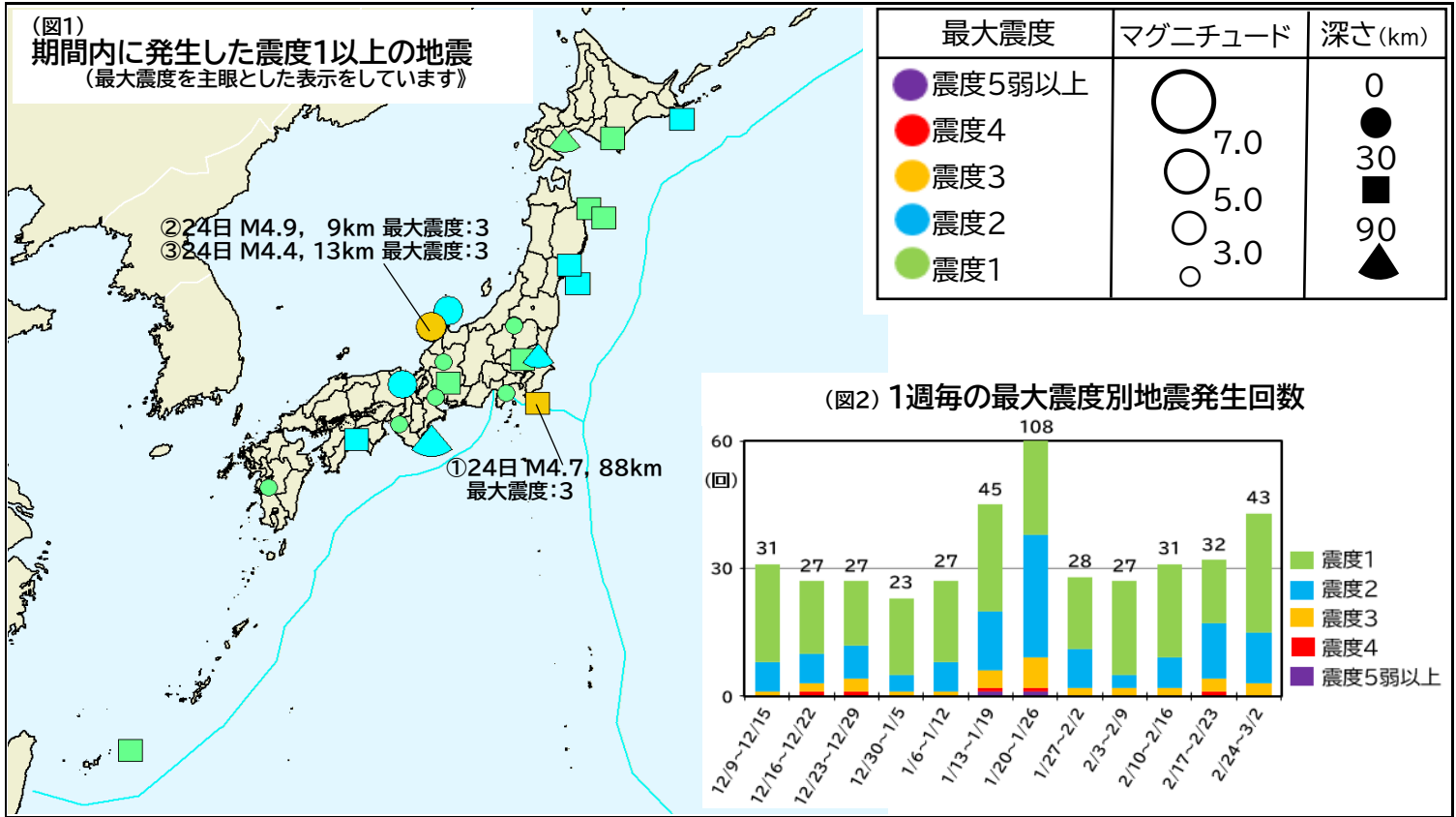


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が43回発生。最大震度は3。 ■
- ①2月24日04時07分に千葉県南東沖で発生した地震(M4.7、深さ88km)により、千葉県館山市、静岡県東伊豆町で震度3を観測したほか、福島県から関東甲信地方、伊豆諸島、静岡県にかけて震度2~1を観測。
- ②2月24日04時08分に石川県西方沖で発生した地震(M4.9、深さ9km)により、石川県羽咋市・かほく市・志賀町で震度3を観測したほか、新潟県から京都府北部にかけてと岐阜県で震度2~1を観測。
- ③2月24日07時07分に石川県西方沖で発生した地震(M4.4、深さ13km)により、石川県志賀町で震度3を観測したほか、富山県から福井県にかけて震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

能登半島の最近の地震活動

- この期間、能登半島西方沖の地震活動が活発だったので、一連の活動と最近の活動を振り返ってみます。
- 図4で見えるように、能登半島周辺では2018年頃から地震回数が増加傾向となり2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃から更に活発になった(地震調査委員会)。
- 一連の活動のなかで、2023年5月5日にM6.5(最大震度6強)、2024年1月1日にM7.6(最大震度7)が発生した。
- 最近の活動は、図5のとおり2024年11月26日M6.6(最大震度5弱)の発生に伴い地震回数が増加した。
- 今期間の2月24日も若干増加したが、全体的には落ち着いた状況が続いている。

